

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう

市民みんなの

笑顔が輝く健康都市の実現

—岡崎市長、6月議会で所信表明—

主な施策 5本の柱

- (1)緑やさしく、安心のまち
- (2)人のぬくもりが感じられるまち
- (3)新しい風に、活気あふれるまち
- (4)明るい笑い声と歓声が聞こえるまち
- (5)人と人とのふれあいを大切にするまち

施政方針

私は、このたびの市長選挙におきまして、市民の皆様の温かいご支援により市長に初當選し、民秋市政の後を引き継ぎ市政を担当させていただくことになりました。

本日、市長として、初めて議場に立ちまして、改めて責務の重大さを痛感するとともに、今後4年間、私に賜りました市民の皆様の期待に全力



施政方針を説明する岡崎市長

6月定例市議会の初日に、岡崎市長は施政方針を述べ、まちと人の健康づくりを柱とした補正予算を提案しました。21世紀を間近に控え、個性豊かなまちづくりの実現に向け、第一歩を踏み出しました。

個性豊かなまちづくり



雨水調整管工事現場

運営に努めるとともに、京都府ならびに近隣市町と協調のもと、本市を「福祉・文化の香り高い定住都市」が実感できるまちに築き上げて参りました。

さて、21世紀を間近に控えて大切な「健康」をまちづくりの重要な柱に据え、より根本的に、明るく開かれた市政の理念に基づき、一党一派に偏らない市民本位の市政をとりましては、憲法と地方自治の理念に基づき、一党一派に偏らない市民本位の市政を



花と緑のまちへ

環境保全街頭啓発

市長は、「環境保全に対して何ができるかこの機会に考えて見ましょう」とあいさつし、市民のみなさん環境保全についての理解と行動を呼び掛けました。

向日市では、6月の環境月間に様々な行事を取り組んでいます。「世界環境デー」の5月には、街を花で一杯にすることを目的に、市役所玄関前でゴニア・センバフローレンスの花の苗160鉢を市民に配布しました。

早朝から、順番を待つ人の列ができて、市民の環境の美化についての関心の高さが表れていました。6月には、岡崎市長はじめ、向日市民憲章推進協議会のメンバーがニチイ前でひまわりなどの花の種をプレゼントしました。



子どもたちの笑顔



美しいいけ垣



骨密度測定の実施

く環境は、情報化、国際化の進展や高齢化社会の到来など多くの課題を抱えており、自治体にとって、新しい時代にふさわしい個性豊かなまちづくりを実現していくことが、時代の要請となっています。

一方、市民の価値観は複雑多岐にわたり、一人ひとりがゆとりと豊かさを実感できる時代の要請となっています。

私は、人の暮らしの充実により、女性の声をいかしてまいります。

一方、市民の価値観は複雑多岐にわたり、一人ひとりがゆとりと豊かさを実感できる時代の要請となっています。

このため、長期的な財政運営に配慮しつつ、該当事業の特定財源である国庫支出金・府支出金などの財源確保に万全を期していくとともに、本市の行財政改善を行い、職員の人材育成や組織・機構の見直し、経費の節減合理化など効果的な行政運営を行い、市民サービスの向上に努めてまいります。

このため、長期的な財政運営に配慮しつつ、該当事業の特定財源である国庫支出金・府支出金などの財源確保に万全を期していくとともに、本市の行財政改善を行い、職員の人材育成や組織・機構の見直し、経費の節減合理化など効果的な行政運営を行い、市民サービスの向上に努めてまいります。